

青井阿蘇神社 / 三大祭と球磨神楽

青井阿蘇神社では、幸運・健康・豊作を祝い、ここに祀られている地域を守る神々への感謝を表すため、一年を通して定期的に祭が開催されます。最も大きく、最も古いお祭りは、「おくんち祭」です。

おくんち祭は、この神社の創建記念日を祝って、10月3日から11日にかけて開催されます。この祭りの間に行われる儀式には、神幸行列や球磨神楽があります。球磨神楽とは、神々に祈って捧げられる神楽踊りの、地域的な一形態です。

おくんち祭

このお祭りのハイライトは、青井阿蘇神社の創建記念日である10月9日の行列です。この神社の神々は神輿に移されて、街の通りを運ばれていきます。それに、神職、旗持ち、獅子舞が同行します。

この神社の創建前夜には、拝殿の舞台で球磨神楽を踊ります。その舞台は、宇宙を象徴しています。この古代の神楽は、人吉・球磨に固有のものとなっています。球磨神楽は、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

青井阿蘇神社の他の年間祭事

夏越祭（なごしまつり）は、14世紀以来、青井阿蘇神社で清めの儀式として行われてきました。清めの儀式には、竹でできた垂直の輪を境内に立て、それをくぐる、といったものがあります。これらの儀

式は、参加者を靈的に清めるもので、通常、6月末に行われています。

初午大祭は、青井阿蘇神社境内の稲荷神社で、通常 3 月初めに行われます。人々は、これから 1 年間の豊作と商売の成功を祈りに来ます。初午大祭は、稲荷神社が建造された 18 世紀に、青井阿蘇神社で始まりました。

夏越祭と初午大祭の正確な日付は、陰暦に従って変わります。